

2022年11月10日

株式会社 asken

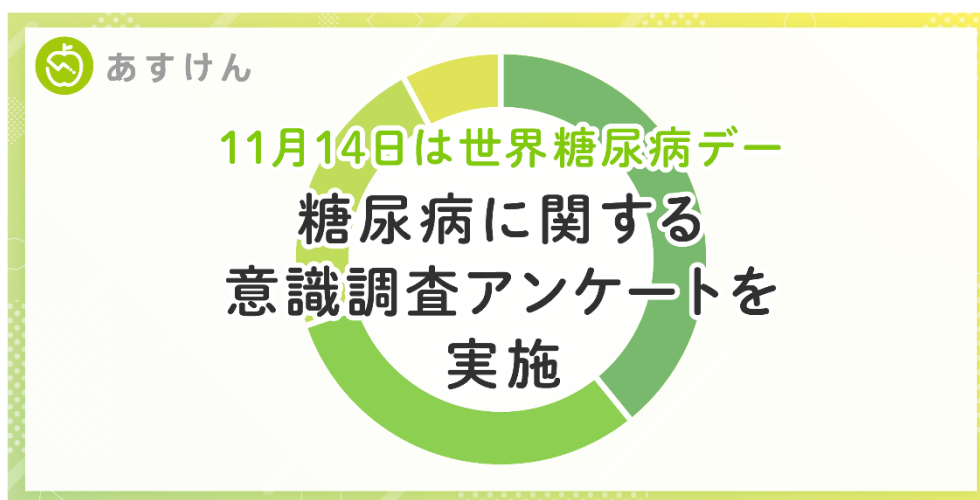
報道関係者各位

<2022年11月14日 世界糖尿病デー>

AI 食事管理アプリ『あすけん』が糖尿病に関する意識調査アンケートを実施

糖尿病のリスクを指摘されたことがなくても

40代以上の約3割は「糖尿病の予防」を意図して食生活改善を実施



国内 No.1*1の AI 食事管理アプリ『あすけん』の開発・運営を行う株式会社 asken(東京都新宿区、代表取締役社長 中島洋、以下「当社」)は、2022年11月14日(月)の世界糖尿病デーを前に、ユーザーへ糖尿病に関する意識調査アンケートを実施致しました。その結果、糖尿病の診断やリスクに関する指摘を受けたことがないユーザーであっても、25.9%が糖尿病予防を意図して『あすけん』を利用していることがわかりました。年代別では、30代以下が20.3%、40代以上が29.4%と、年代が上がるほど糖尿病予防の意識が高まる傾向がうかがえました。

『あすけん』は、糖尿病などの持病を持つユーザーのコミュニティ「あすけん BLUE サークル」を2019年より運営しており、本コミュニティのメンバーは現在1万名を超えています。あらゆるライフステージで食事管理や食生活改善に取り組むユーザーの皆さまに『あすけん』をお役立ていただけるよう、引き続きより良いサービスの提供に努めてまいります。

■糖尿病に関する意識調査アンケート結果のサマリー

糖尿病についての認知・理解度および『あすけん』の利用目的について調査を実施したところ、以下のような結果が得られました。

・糖尿病がどんな病気かを「よく理解している」と回答した人は約3割。年代別に見ると、30代以下と比較して40代以上の方が、糖尿病についての理解度が高い傾向となった。

・糖尿病の予防・改善方法について「よく理解している」と回答した人は約2割。年代別に見ると、30代以下と比較して40代以上の方が、予防・改善方法についても理解度が高い傾向となった。

・病院や健康診断等で、「糖尿病のリスクがある」と指摘されたことがある人は14.9%、指摘されたことがない人は75.2%だった。

・糖尿病と診断されたり、リスクを指摘されたりしたことがない人で、『あすけん』を「糖尿病予防のために使っている」「主目的は他にあるが、糖尿病予防も意図して使っている」と回答した人は25.9%だった。40代以上においては約3割の29.4%となった。

<調査概要>

調査期間：2022年10月24日（月）～10月27日（木）

調査対象：AI食事管理アプリ『あすけん』ユーザー

調査方法：ユーザーIDを元に無作為に抽出したユーザーに対し、Webアンケートツールで回答を収集

回答者数：6,401名

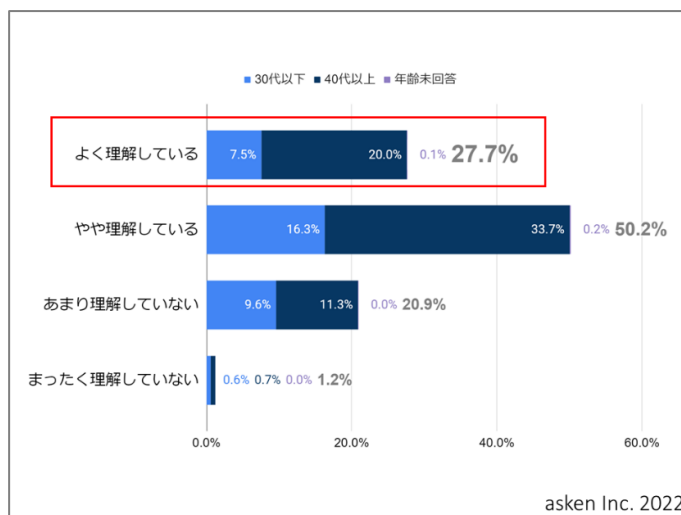
回答者の男女比：女性73.3%、男性25.4%、無回答1.3%

回答者の年代：

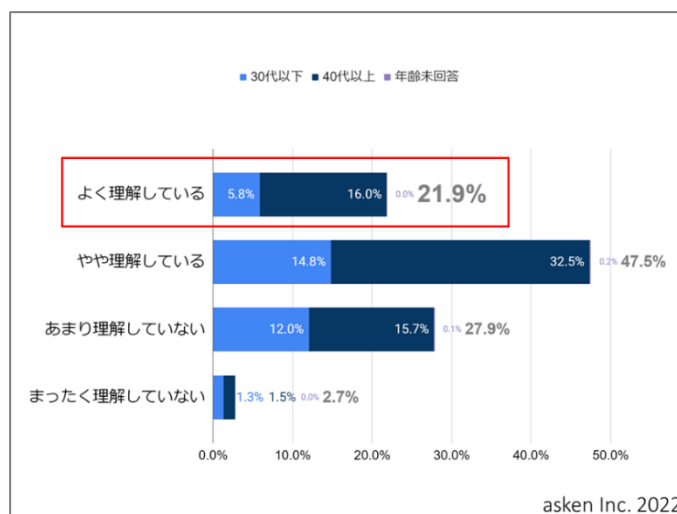
20代以下	30代	40代	50代	60代以上	年齢未回答
761	1413	1814	1754	640	19
11.9%	22.1%	28.3%	27.4%	10.0%	0.3%

■意識調査アンケート結果の詳細

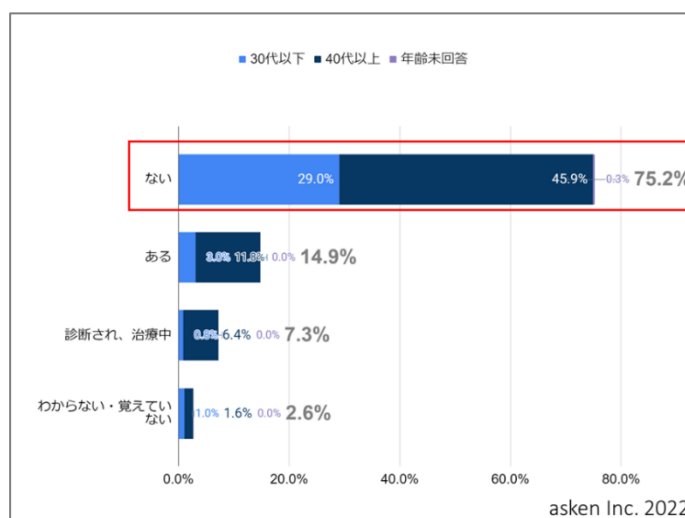
Q. 糖尿病がどんな病気か、理解していますか？（N=6,401）



Q. 糖尿病の予防・改善方法について、理解していますか？（N=6,401）

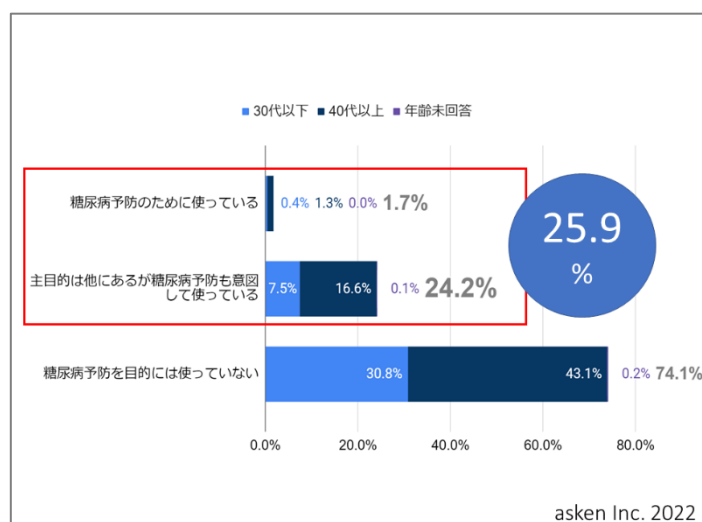


Q. 病院や健康診断等で、「糖尿病のリスクがある」と指摘されたことはありますか？（N=6,401）

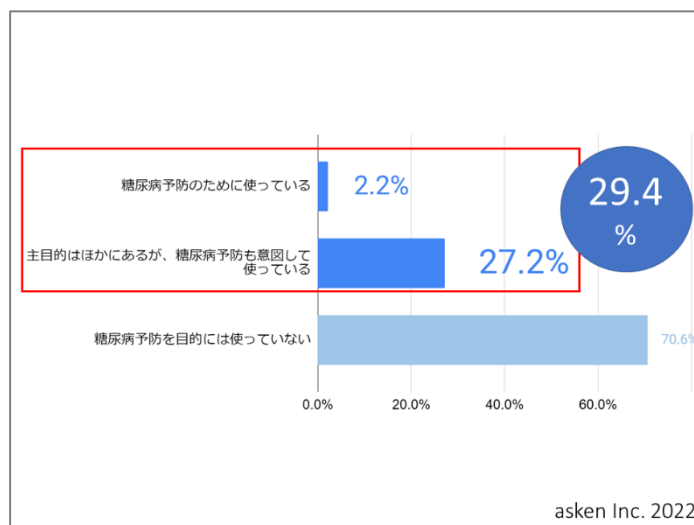


Q. 現在、糖尿病予防を目的に、あすけんをお使いいただいていますか？

<前問で「糖尿病のリスクがある」と指摘されたことがないと回答した人の『あすけん』利用目的>
 (n=4,816)



<40代以上の回答者のみの場合> (n=2,939)



■「あすけん BLUE サークル」について

あすけんBLUEサークル

糖尿病などの持病のための食事管理に『あすけん』を利用するユーザー向けのコミュニティで、メンバーは現在1万名を超えています。

「あすけん BLUE サークル」の名前の由来は、世界糖尿病デーのシンボルである「ブルーサークル」の色から名付けられました。コミュニティメンバーには、糖尿病以外に、脂質異常症、高血圧症、腎疾患、腸疾患など様々な持病をお持ちの方が参加しています。

asken は、管理栄養士による健康コラムや、コミュニティメンバーのインタビュー記事の制作・配信など、メンバーにお役立ていただける各種情報の発信のほか、メンバー同士の交流をサポートしています。

◆あすけん BLUE サークルへの参加登録は無料です。アプリから設定ができます。

設定方法：アプリホーム画面 ▶ 設定 ▶ アカウント設定（または基本情報設定） ▶ 一番下の「あすけん BLUE サークル」を ON にしてください。

◆あすけんアプリ内の「みんなの日記」を利用している方は、あすけん BLUE サークル公式ハッシュタグを付けて日記を投稿していただくことも可能です。

公式ハッシュタグ：#あすけんブルーサークル、#あすけん BC、#あすけん BLUE サークル

『あすけん』は、ダイエットだけではなく、あらゆるライフステージの食の課題解決に役立つサービスを目指しています。糖質や食物繊維を意識したい方、筋肉量を増やしたい方、妊娠・授乳期の方など、様々なニーズに合わせた食事のアドバイスコースを提供し、もっと簡単・快適に使えて継続がしやすいアプリの開発に真摯に取り組んでおります。

当社は今後も引き続き、人びとの栄養に関する意識の向上と食生活の改善のサポートに努めてまいります。

< 参考資料 >

AI 食事管理アプリ『あすけん』

『あすけん』は、会員数 750 万人*2（海外含め 790 万人）を超える国内 No.1 の AI 食事管理アプリです。その日に食べた食事を 10 万以上のメニューから検索、写真やバーコードを撮るだけで記録をすることが可能で、カロリーと各種栄養素、14 項目の過不足がグラフで瞬時に表示されます。AI 栄養士からの食事内容や食生活のアドバイスを毎日見ることができ、次の食事で何を食べればよいのかわかるため、食事の選択力が身につき食生活の改善に役立ちます。

「革新的な優れたサービス」への内閣総理大臣表彰制度、第 3 回日本サービス大賞「優秀賞」を受賞。



食事管理アプリ『あすけん』サイト：<https://www.asken.jp>

*1：日本国内 AppStore と GooglePlay の「ヘルスケア（健康）/フィットネス」カテゴリにおける、2022 年 1 月～6 月のダウンロード数および収益の合算（data.ai 調べ）

*2：2022 年 7 月時点の累計会員数

株式会社 asken

asken は、栄養学の知見と AI をかけあわせ「ひとびとの明日を、今日より健康にする」ことをミッションに、下記の事業を展開しています。

- ・国内個人向けサービス:AI 食事管理アプリ『あすけん』の開発・運営
- ・医療機関向けサービス:病院での栄養指導の一助として『あすけん』の食事記録と管理者向けシステムの提供
- ・法人向けサービス:従業員の食生活改善、市民の健康増進などを目的とした『あすけん』の団体向け利用
- ・海外個人向けサービス:北米でのスマホアプリ『Asken Diet』の開発・運営
- ・食事療法を補助する治療用アプリ(医療機器プログラム)の開発

設立：2007 年 10 月 1 日

所在地：〒163-1442 東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号 東京オペラシティタワー42F

株主：株式会社グリーンハウス(100%出資)

コーポレートサイト：<https://www.asken.in>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 asken 広報・PR 担当：多田（ただ）

Tel:03-3379-1213 mobile:080-8195-9041 E-mail: grp_asken_pr@asken.inc